

平成29年度 第47回青森県小中学校教頭会研究大会 西北大会 参加報告

青森市立甲田小学校 教頭 三浦 邦良

□大会主題 「豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育」 ～キーワード 自立・協働・創造～

□開催期日 平成29年11月1日(水)～2日(木)

□日程・会場・内容

11月1日(水) 五所川原市ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」

・開会行事 ・シンポジウム

11月2日(木)

五所川原市民学習情報センター プラザマリユウ五所川原 ホテルサンルート五所川原

・分科会 ・閉会行事

□概要

《シンポジウム》

テーマ「五所川原の街づくり」

パネリスト 山崎 淳一 氏 (五所川原商工会議所会頭)

〃 菊池 忠 氏 (立佞武多の館館長)

コーディネータ 角田 周 氏 (観光庁「観光カリスマ」認定)



【人・組織に関して】

○経営資源で一番大事なのは、「人」であり、経営者は「人づくり」を念頭に置いて経営を進めることが肝要である。

・山崎 淳一 氏 ⇒ 「人づくり」は自分づくり

・菊池 忠 氏 ⇒ 「人づくり」は夢

・角田 周 氏 ⇒ 「人づくり」はがまん

(望まないことでも続けなくてはいけない)

○人を変えることは難しいので、まずは環境を変えてみるとよい。

○「意識する・考える・数値化する」習慣を身につけると、目的意識や志の達成に近づく。

○課題は個人でみつけ、組織で解決する。

○自分自身の心の中に種を蒔いた後は、周りの人の心に種を撒く。

【教育に関して】

○形にとらわれず、新しくチャレンジする姿勢をもつ。(スクラップ&ビルド)

○わかりやすいキーワードで教育を変えていこう。

会社経営も学校経営も、結局は「人」の動きによって決まることを実感した。ヒューマンリソースの視点を念頭に置き、学校運営にあたるのがこれからますます求められる。学校教育を考える上で教育関係者以外の人の話はとても参考になる。これからも、教育関係者以外の人の話に耳を傾けていきたい。

《分科会》

1-A 「学校評価を生かした学校運営の在り方」

1-B 「信頼される学校づくりに教頭としてどのようにかかわればよいか」

2 「特別支援教育の充実と教頭の関わり」

3 「非常時の的確かつ迅速な対応をめざして」

4 「学校組織マネジメントによる組織力・運営力の向上」

5 「教職員の資質能力と参画意識を高めるための教頭の関わり」

上記の5分科会を巡回したが、先生方の事例発表や活発な議論を聞き、新学習指導要領に基づいた学校運営に取り組むことの重要性を再確認した。